

## 2018 年度 小委員会活動成果報告

(2019 年 2 月 22 日作成)

小委員会名	設計・生産の情報化小委員会	主 査 名：猪里孝司 就任年月：2017 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	情報システム技術委員会	委員長名：倉田成人
設 置 期 間	2017 年 4 月 ～ 2019 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	建築の設計・生産における ICT 活用について、他団体や先進企業と協調し、調査・研究することを目的とする。 初年度：シンポジウムの開催 2 年度：シンポジウムの開催、「第17回建築CAD・BIM利用実態調査」の実施	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無	
	主査：猪里孝司 (大成建設) 幹事：千葉貴史 (建築ピボット)、山極邦之 (大林組) 委員：飯島憲一 (大阪電気通信大学)、上嶋泰史 (U's Factory)、柴峯一廣 (グローバル BIM)、種田元晴 (種田建築研究所プラスワン)、玉井 洋 (鹿島建設)、能勢浩三 (竹中工務店)、福田知弘 (大阪大学)、東山恒一 (清水建設)	
設置 WG (WG 名：目的)	情報連携共通化WG：オブジェクトのルール化と情報連携手法についての研究 IPDコラボレーション研究WG：業務プロセスおよび情報伝達基準の研究 建築情報学技術研究WG：建築設計・生産と情報技術との関わり方の研究 設計・生産の情報化実態調査WG：設計・生産の実務におけるICT活用の調査	
2018 年度予算	140,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： <a href="https://www.facebook.com/aijrcist.sc.itdp">https://www.facebook.com/aijrcist.sc.itdp</a>

項 目	自己評価
委員会開催数	6 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会承認企画	1. BIMの日2019シンポジウム「BIMによってなくなるもの・うまれるもの」 『同名資料』 参加者数 213名
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. BIMの日 2019 シンポジウムが盛況で、目標を達成した。 2. シンポジウム開催にあたり他団体と連携し、他団体から貴重な報告があった。
委員会活動の問題点・課題	1. 学術系委員が遠方で旅費に限りがあるため、情報共有に課題がある。 2. 刊行物等、形として残る成果が少ない。
その他	「第17回建築CAD・BIM利用実態調査」アンケートを実施し、結果をシンポジウム資料に所収。